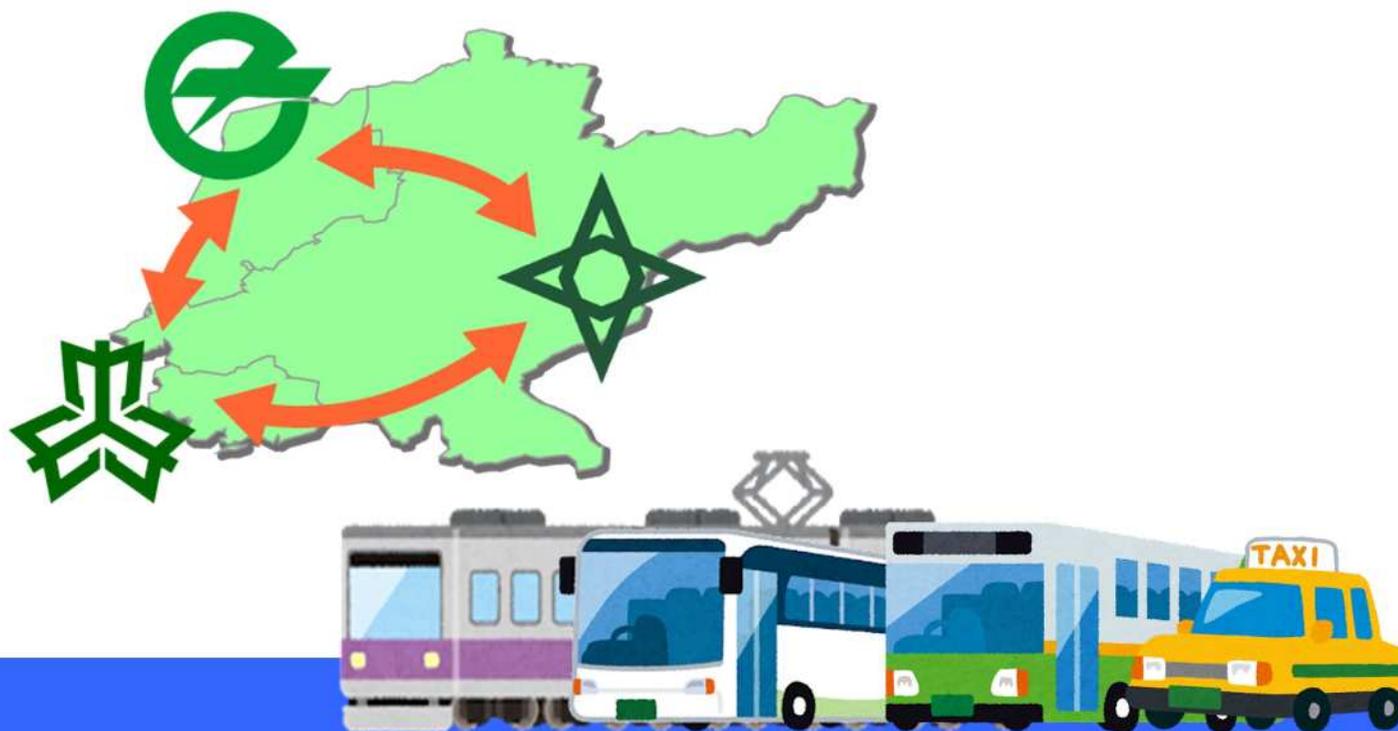


# 第2回盛岡都市圏地域公共交通会議

## 説明資料



盛岡都市圏地域公共交通会議 事務局

令和5年10月24日（火）

# これまでの盛岡都市圏のとりくみ

総合連携計画 ほか  
＜平成25年以前＞

地域公共交通網形成計画  
＜平成26年～＞

地域公共交通計画  
＜令和2年～＞

盛岡市

## 盛岡市オムニバスタウン計画

(平成10年度策定)

ゾーンバスシステム、バスロケーションシステム、バス専用レーン、PTPS、でんでんむし等の導入

## 盛岡市総合交通計画

(平成19年度策定)

鉄道とバスの結節強化、都心軸の形成支援

## もりおか交通戦略

(平成21年度策定)

公共交通・自転車の利用促進、中心市街地活性化

## 盛岡市地域公共交通網形成計画

(令和元年度策定)

交通系ICカードの導入、バスセンター・前潟駅の整備、バスロケ更新、路線バス運行効率化

## もりおか交通戦略（第二期）

(令和3年度策定)

コンパクト・プラス・ネットワークの実現支援

滝沢市

## 滝沢市地域公共交通網形成計画

(平成29年度策定)

拠点形成に合わせた路線見直し、公共交通の情報発信、たきざわのりものフェスタの開催、市民・大学と連携したモビリティマネジメントの推進

矢巾町

## 矢巾町地域公共交通網形成計画

(平成29年度策定)

さわやか号見直しによるのりあい号・やはばす導入、まちづくりと連動した公共交通の実現

## 矢巾町地域公共交通計画

(令和4年度策定)

交通結節点の利便性向上、公共交通の利用促進

- ・ IGR開業・東北新幹線八戸延伸（平成14年）
- ・ 盛岡市合併（平成18年）

- ・ 滝沢市市制施行（平成26年）
- ・ 岩手医大付属病院移転開業（令和元年）

- ・ 新型コロナ危機（令和2年～）

# これまでの盛岡都市圏のとりくみ

## 盛岡市



バスロケ・サイネージ



ICカード「Iwate Green Pass」  
出典：盛岡経済新聞



前潟駅開業  
出典：産経新聞



新・盛岡バスセンター開業  
出典：盛岡経済新聞

## 滝沢市



拠点に合わせたバスルートの変更



バスロケ・サイネージ



滝沢市×IGRラッピング車両運行



大学との公共交通施策検討

## 矢巾町



市街地循環バス（やはばす）



電気バスの医大乗り入れ  
出典：岩手県交通



公共交通の利用方法解説動画  
出典：矢巾町公式Youtubeチャンネル



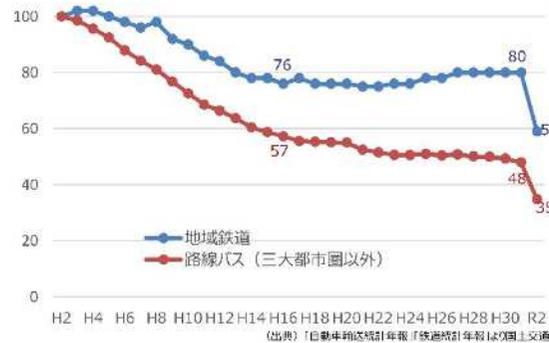
やはばすラッピング車両の運行

# 地域公共交通の現状

全国的に地域公共交通を取り巻く環境は厳しい状況にありましたが、盛岡都市圏の公共交通についても同様に、コロナ禍が更に追い打ちをかけることになりました。

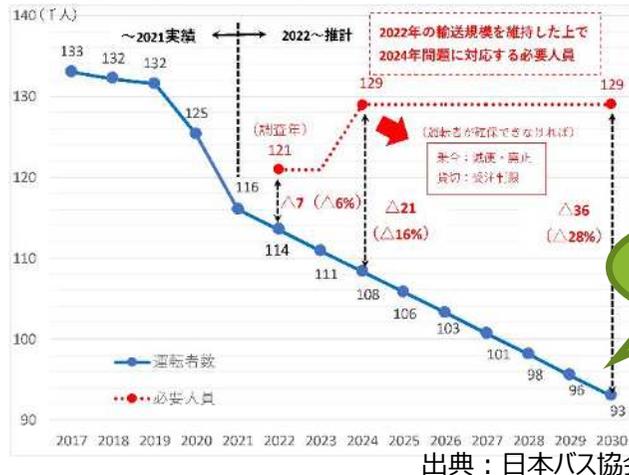
## 全国的な傾向

路線バスと地域鉄道の利用者数の推移



コロナによる  
利用者大幅減

バス運転者数の必要人員



令和12年には  
3.6万人不足

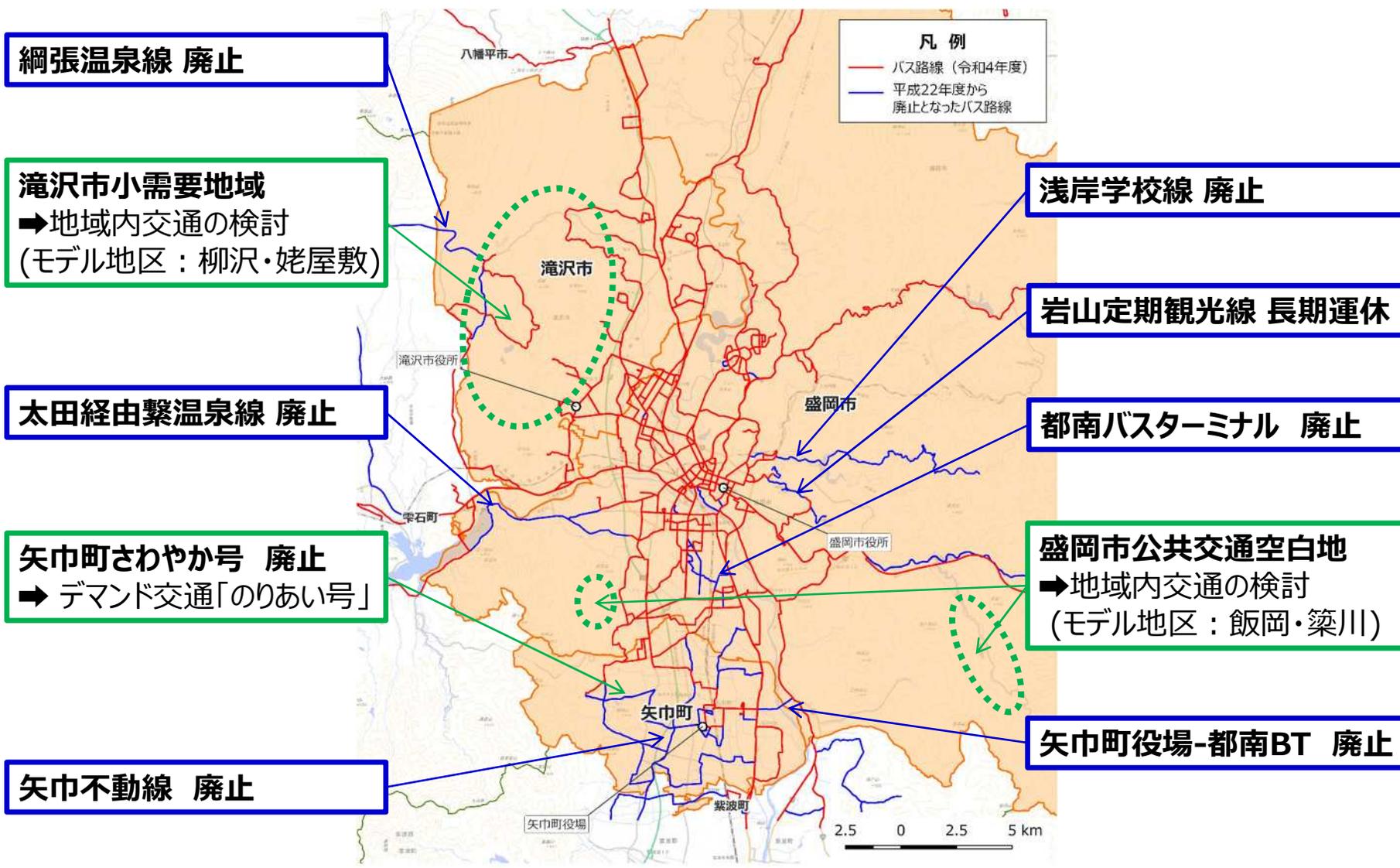
## 盛岡都市圏の状況



出典：岩手NEWS WEB NHK

# 【参考】盛岡都市圏における路線バスの廃止

## 平成22年度から現在までの路線バスの廃止



# 単独で計画策定していることによる問題点

さらに、盛岡都市圏では日常的に市町を跨いだ移動が多い特徴があるものの、各市町で展開する公共交通ネットワークや施策は自市町内に留まっています。

➡移動需要に対し公共交通ネットワークが乖離している可能性があります

## 市町を跨ぐ移動における問題点

### 盛岡市北部～滝沢市

日常的に行政域を跨いだ移動が多く、移動による問題が生じている可能性があります

### 青山駅の結節機能の強化

青山駅が滝沢市における交通結節点となっていますが、バスプール等がなく、鉄道とバスの乗り継ぎ利便性が低い状況です

滝沢市地域公共交通網形成計画にも位置付けがあるものの、盛岡市に位置しているため協議に留まり積極的な連携が難しい

### 矢巾町北部～盛岡市南部

矢巾町北部～都南エリアや岩手飯岡駅等の交通結節点へのアクセスが難しい状況にあります

### 盛岡市南部～矢巾町北部

盛岡市南部から矢巾町岩手医大周辺への移動需要が一定数あるものの、直接アクセスできる公共交通がありません

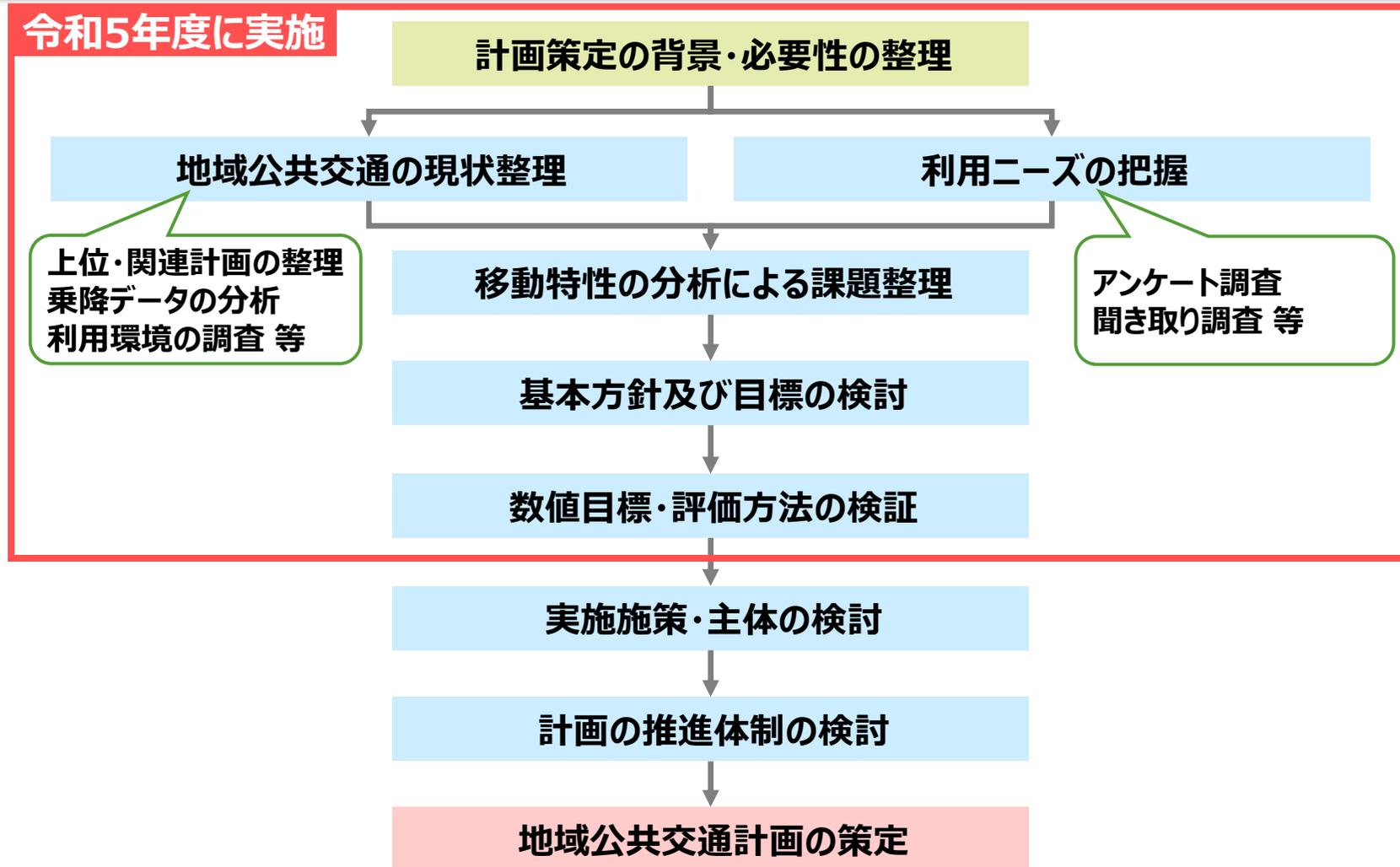
矢巾町で運行するのりあい号は町内でのみの運行となっており、盛岡市方面には運行されていない

距離が近く生活圏となっているものの、公共交通ネットワークと移動需要が乖離している状況あり

これまでの市町単独における計画策定では解決し難い問題点であり、3市町で連携するためには「盛岡都市圏」での地域公共交通計画の策定が必要です

# 本年度の検討フロー

令和5年度には、盛岡都市圏の課題整理、基本方針及び目標（案）の検討まで実施するため、必要となる各種調査を実施します。



# 地域公共交通計画策定における調査・分析の体系

地域公共交通計画の策定に向けて、盛岡都市圏における公共交通の課題や将来予測等の検討に必要な様々な調査・分析を実施します。

## 調査項目

### ①データ収集・実態調査

- 公共交通の運行状況や経営状況
- 公共交通の利用者数、停留所別の乗降客数、OD数
- 交通結節点の利用環境、乗り継ぎ利便性、情報提供の状況

➡**盛岡都市圏における交通流動・公共交通利用の特性を把握します**

### ②アンケート・利用意向調査

- (住民を対象として) 公共交通の現状、不満点や要望、利用意向
- (学生を対象として) 通学時の公共交通の利用状況、送迎状況
- (観光客を対象として) 盛岡都市圏内の流動、公共交通利用の状況

➡**公共交通の利用ニーズや交通サービスとのギャップを把握します**

### ③聞き取り・モニター型ワークショップ調査

- (高齢者等を対象として) 公共交通の現状、不満点や要望
- (代表者を対象として) 公共交通のあり方、住民と公共交通の関わり方

➡**主要な公共交通利用者の視点や公共交通への期待を把握します**

## 分析・活用イメージ

盛岡都市圏における  
公共交通の課題

公共交通の  
将来需要の予測

盛岡都市圏に必要な  
交通サービスの検討

まちづくりや地域と  
公共交通との関係性

# 地域公共交通計画策定における調査・分析の体系

地域公共交通計画の策定に向けて、盛岡都市圏における公共交通の課題や将来予測等の検討に必要な様々な調査・分析を実施します。

## 調査方法

### ① データ収集・実態調査

#### 岩手県ビッグデータ

##### 利活用事業の活用

岩手県で実施した停留所別乗降調査結果等を活用

#### 人流ビッグデータの解析

盛岡都市圏に関連するOD特性等の分析を実施

#### 交通事業者からの

##### 情報提供

交通事業者からのデータ提供やヒアリング結果を整理

#### 現地踏査など

現地確認により実態や現状を調査

### ② アンケート・利用意向調査

#### 住民アンケート調査

3市町を跨いだ移動の実態に着目  
郵送にて発送、郵送・WEB回答  
併用のアンケートを実施

#### 学生アンケート調査

主要な公共交通利用者として着目  
高校生・大学生を対象に  
WEB回答のアンケートを実施

#### 観光客・来訪者アンケート調査

観光客・来訪者の周遊に着目  
観光を主目的として来訪した方を条件に  
WEBモニターアンケートを実施

### ③ 聞き取り・モニター型ワークショップ調査

#### 住民代表者聞き取り調査

主要な公共交通利用者として着目  
民生委員等の高齢者等と接触機会が多い方を対象に、  
調査票を用いた聞き取り調査を実施

#### モニター型ワークショップ

住民主体の動き等、公共交通と住民との関わり方に着目  
公共交通やまちづくりに関心が高い代表者を対象に、  
公共交通のあり方等のモニター型のワークショップを実施

# 住民アンケート調査の実施計画

委員の皆様も調査対象に含まれる住民アンケート調査では、通勤・通学、日常移動の実態より、公共交通の課題や基本方針の検討に必要な項目を調査します。

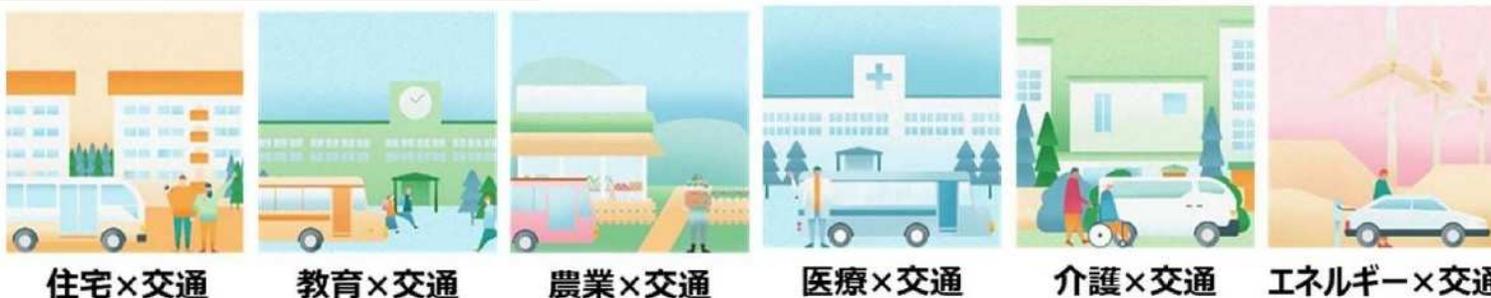
項目	調査内容
調査目的	<ul style="list-style-type: none"><li>盛岡都市圏における通勤・通学、通院・買物・余暇等の日常移動の実態の把握</li><li>3市町を跨いだ移動実態より、公共交通ネットワークとの乖離や移動における問題点の把握</li><li>今後の利用意向や公共交通に対する要望の把握</li></ul>
調査対象	令和5年9月末時点で盛岡都市圏3市町に住所のある18歳以上の住民2,500世帯 (内訳：盛岡市1,500票、滝沢市・矢巾町各500票)
調査方法	配布：郵送（世帯主宛に世帯票1票、個人票3票を配布） 回収：郵送（滝沢市役所に返送）・WEB回答（依頼文にQRコード付与）併用
調査期間	配布：令和5年11月6日（月）【予定】 回収：配布日～令和5年11月24日（金）【予定】
調査内容	<b>世帯票：</b> <ul style="list-style-type: none"><li>①世帯属性、自家用車の保有状況、送迎の有無</li><li>②公共交通へのアクセス・認知度</li><li>③居住地選択と公共交通の関係性</li></ul> <b>個人票：</b> <ul style="list-style-type: none"><li>①個人属性、運転免許証の保有状況</li><li>②通勤・通学時の交通手段・行き先・問題点</li><li>③日常移動の目的・交通手段・移動頻度</li><li>④公共交通の利用意向・要望</li></ul>

# 委員の皆様にご協力いただきたいこと

令和5年10月の地域交通法の施行により、「**地域の関係者**」の「**連携と協働**」が追加され、地域の関係者相互間に連携する事項が、地域公共交通計画への記載に努める事項に追加されました。

今後は、盛岡都市圏の課題解決に繋がる、活発な話題提供・ご議論をお願いします。

## 交通・他分野間の共創のイメージ（地域交通と様々な他分野との垣根を越えた事業連携）



出典：「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律 補足説明資料」（国土交通省総合政策局）

## 直近でご協力いただきたいこと

### 交通事業者等

- **利用状況の推移に関する情報提供**  
（路線別の利用推移、収支状況、定期利用者数等）
- **交通事業者の輸送資源に関する情報提供**  
（乗務員数、車両台数・稼働数等）
- **事業者意見の収集に関する調査**  
（各路線・運行等の問題点、連携・施策実施の障害等）

### 住民又は利用者代表

- **各種アンケートの実施への周知**
- **住民代表者聞き取り調査に向けた情報提供**  
（高齢者からの意見収集が可能な方の情報等）
- **モニター型ワークショップの協力者の推薦**  
（公共交通やまちづくりに関心があり、  
将来のキーパーソンとなるような適任者の情報等）

# 計画策定までのスケジュール（案）

計画策定までには6回の公共交通会議と3回のワーキンググループを開催し、令和6年9月の計画素案の作成、令和7年3月の計画策定を目指します。

盛岡都市圏地域公共交通計画 全体スケジュール（案）						
公共交通会議	<b>① 令和5年度 第2回全体会</b> ① 計画策定の背景・問題点の共有 ② 調査・分析内容・スケジュールの報告	<b>② 第3回</b> ① 公共交通の課題分析結果の報告 ② 基本方針・目標・施策の方向性(案)の協議	<b>③ 第4回</b> ① 基本方針・目標・施策の方向性(修正案)の協議 ② 数値目標(案)・検証方法の協議	<b>④ 令和6年度 第1回全体会</b> ① 実施メニュー(案)の協議・調整 ② 計画(構成案)の協議	<b>⑤ 第2回</b> ① 実施施策の報告 ② <b>計画素案の協議</b> ③ 協議・調整予定の報告	<b>⑥ 第3回</b> ① 協議・調整内容の報告 ② パブコメ実施内容の報告 ③ <b>計画の決定</b>
ワーキンググループ	<b>① 第1回</b> ① 調査結果の報告 ② 公共交通の課題(案)等の協議 ③ ネットワーク・施策実施の意向調整			<b>② 第2回</b> ① 基本方針・目標等(修正案)の協議 ② 輸送資源の検討内容・数値目標(案)の事前調整		<b>③ 第3回</b> ① 数値目標等(修正案)の調整 ② 実施メニュー(案)・役割分担の事前調整
調査・検討	データ収集・実態調査 アンケート・利用意向調査 代表者聞き取り調査	基本方針・目標の検討 モニター型ワークショップ		実施施策の検討 役割分担・評価方法の検討		計画案の作成 パブコメ等の対応
協議・調整	交通事業者・関係機関との事前調整		施策実施主体・協力連携に関する協議・調整		関係部署・市町施策との調整 初動体制・継続的運用に向けた協議	

↓  
令和6年9月頃 令和7年3月頃